

# NGOスタッフになりたい!



自分が  
できることは  
何だろう。



私たちの  
社会は  
このままで  
いいの?



**Nたま16期生  
参加者募集!!**

**Nたまに参加して、  
社会を変える  
1人になろう!**

当時大学4年生の時、将来の進路に迷うなか、Nたまを受講しました。研修を通し、自分の視野が広がり、考え方が変わり、そして行動が変わりました。現在は、国籍関係なく「多様性」の大切さを日々実感しています。Nたまは、今後の人生も変えうる研修です!

**Nたま8期(2010年度)修了生**  
二角 智美さん  
名古屋で世界の旅人と出逢えるカフェ&ゲストハウス  
グローバル スタッフ  
(特活)イカオ・アコ 理事

苦しむ  
人をなんとか  
したい。



## Nたま無料説明会【要予約】

回	日時	場所
第1回	6.21(木) 18:45~21:15	ナディアパーク・デザインセンタービル6F セミナールーム1
第2回	6.24(日) 13:30~16:00	JICA中部 なごや地球ひろば2F セミナールームB3,4
第3回	6.27(水) 18:45~21:15	ナディアパーク・デザインセンタービル6F セミナールーム2
第4回	6.30(土) 13:30~16:00	JICA中部 なごや地球ひろば2F セミナールームB3,4

ナディアパーク・デザインセンタービル:  
名古屋市中区3-18-1(地下鉄「栄」駅 7.8番出口より徒歩7分)  
JICA中部なごや地球ひろば:  
名古屋市中村区平池町4丁目60-7(各線「名古屋」駅下車 徒歩13分、  
名古屋臨海高速鉄道 あおなみ線「ささしまライブ」駅下車 徒歩5分)

内容: カレッジの詳細説明、修了生による体験談、個別相談等

※説明会へ参加を希望される方は各説明会の前日までに、  
名古屋NGOセンターウェブサイト上のフォームに記入の上送信して下さい。  
もしくは、名古屋NGOセンターまで電話・メール・FAXにてお申し込み下さい。

主催: 認定NPO法人 名古屋NGOセンター

協力: 中部地域のNGO、研修修了生、岡谷銅機(株)、外務省、連合愛知、ほか中部地域の企業/団体

■対象 NGOに興味がある人、NGOに就職・転職を希望している人、NGOを設立したい人

■開講期間 2018年7月28日(土)入学式~2019年2月9日(土)修了式

受講料	内容	受講料
	入学式・各種講座・フィールドワーク・修了式など、オプションのインターンシップ以外全て ※食事代・交通費は別途必要 ※名古屋NGOセンター個人会員(賛助会員B)以外の方は5千円増となります。 ※分割での支払い可(学生のみ)	9万8000円 (学生は1万円引き)
	インターンシップ ※食事代・交通費は別途必要	2万円

■定員 16名 ※応募資格は特になし

■申込み方法 別紙申込用紙にご記入の上、事務局まで郵送・メール・FAXにて、お申込ください。  
申込用紙は、事務局までお問い合わせいただくか、ホームページ  
(http://www.nangoc.org/ntama/)からもダウンロードいただけます。

■申込み先 認定NPO法人 名古屋NGOセンター  
〒460-0004 名古屋市中区新栄町2丁目3番地 YWCAビル7階  
TEL&FAX: 052-228-8109 (電話受付時間は火~土曜日の13時~17時)  
E-MAIL: n-tama@nangoc.org URL: http://www.nangoc.org/ntama/

■メ 切 2018年7月5日(木)  
※書類選考の後、面接(7/13(金)17:00~21:00、7/14(土)9:00~17:00)のうちで20分程度があります。



# 次世代のNGOを育てる コミュニティ・カレッジ 2018

この研修は、研修生自らが主体となって参加し、お互い学び合いながら創り上げていきます。研修を通して、たくさんの人に出会い、気づき、学びを活かして、研修生自らがNGO活動を創造していけるよう企画されています。「Nたま」は、自らが考えて行動するための、いわばトレーニングの場です。

社会を変えるために動きはじめたいと思っている人、この機会に挑戦してみませんか?

7月28日(土) 10:00~17:00

## ●Nたま入学式&オリエンテーション講座

場所:ウィルあいち 3F 会議室4

10:00~12:30 入学式

初めて研修生同士が顔を合わせます。  
ワクワク・ドキドキしながら、研修がスタートします。

13:30~17:00

## オリエンテーション講座 「ベースはコミュニケーション」

NGO活動に取り組む上で最もベースとなる「人とのコミュニケーション」。研修がスタートする日に改めてみんなで考えます。

講師:守屋保美さん 名古屋NGOセンター国際理解・開発教育委員



あいさつを聞く参加者

8月2日(木) 18:30~21:00

## ●名古屋NGOセンターとは?

場所:名古屋NGOセンター事務所

講師:坂井敏子さん 名古屋NGOセンター職員  
名古屋NGOセンターの活動を紹介します。

8月4日(土) 10:00~12:00

## ●目標づくり Nたま研修半年間の個人目標を立てよう

講師:鉄井宣人さん 名古屋NGOセンター国際理解・開発教育委員  
半年間のNたま研修をより有意義なものにするために個人目標を立てます。

11月11日(日) 10:00~12:00

## ●中間ふりかえり

講師:鉄井宣人さん 名古屋NGOセンター国際理解・開発教育委員  
Nたま研修もいよいよ半分の折り返し。3ヶ月間をふりかえります。

2019年2月3日(日) 13:00~17:00

## ●半年間のNたま研修をふりかえって

講師:鉄井宣人さん  
名古屋NGOセンター国際理解・開発教育委員  
Nたま研修を振り返って、終了後のビジョンを考えます。



座談会形式で自由に話し合う

2019年2月9日(土) 13:00~17:30

## ●修了式

およそ半年間に渡るそれぞれの学びを共有します。  
インターンや講座でお世話になった方々も参加します。

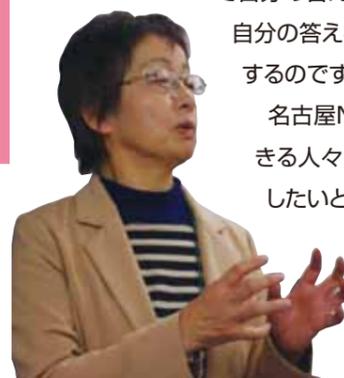
## 協力NGO・Nたま担当理事 あいさつ

このコミュニティ・カレッジは、スキルアップ講座やNGOに就職を斡旋するための講座とは違います。世界と「私」の関係を考える講座です。自分に何ができるのか、どう行動すればいいのか、それを半年間かけて自分自身で考え続けます。自分がこれまで経験し、吸収してきた知識や技術をどう世の中のために使うのか、様々な形で問われ続けます。

カレッジが修了したからといってNGOでの就職を約束するものではありませんが、不思議なことに修了生の多くがNGO/NPO関係の仕事をしています。なぜでしょうか?彼らは、研修を受けていく中で自分を変えたのです。きっと新しい考え方を手に入れたのでしょう。自分と世界のつながりを実感し、自らの手で自分の答えを見つけたからに違いありません。

自分の答えを見つけた人は、強い行動力を発揮するのです。

名古屋NGOセンターは、そのように行動できる人々と手をつなぎ、よりよい社会を目指したいと思っています。



認定NPO法人 名古屋NGOセンター 理事  
認定NPO法人 まちづくりスポット 共同代表理事  
(特活)地域の未来・志援センター 代表理事  
竹内 ゆみ子

## NGOのたまご「Nたま」

本コミュニティ・カレッジは、本年度で16回目の開催です。NGOのたまご、通称「Nたま」と呼ばれ、現在まで214人が受講し、のべ121人がNGO・NPOスタッフ(有給・ボランティア含む)として羽ばたいています。

本年度は、Nたま16期生!

Nたまになろう!!



## 理論編 全4回シリーズで学ぶ!「NGO活動とは何か」

NGOが取り組む様々な課題(貧困、人権、戦争、ジェンダー、環境など..)はどこから生まれるのか。実は私たちの生活と深く関わっています。社会が生み出す構造的な課題の本質を知り、NGOとして活動するとはどういうことかについて、全4回シリーズの講座を通じて考えます。

**第1回** 8月4日(土) 13:30~17:30  
**NGOはなぜあるのか ~役割、歴史、「N」の意義~**  
 講師:池住義憲さん  
 大学卒業後、東京YMCA勤務。この間の世界ベトナム難民救済・復興協力事業にワールドサービスワーカーとして、南ベトナム(当時)に勤務。その後、アジア保健研修財団(AHI)に17年間勤務。2015年まで立教大学大学院教授。現在は、長年にわたるNGO経験を活かして国内外でワークショップや講演を展開している。

**第2回** 10月14日(日) 13:30~17:30  
**飢餓を生み出すカラクリ ~自由貿易と南北格差~**  
 講師:神田浩史さん(特活)泉京・垂井 理事  
 卒業後、開発コンサルタント企業に勤務し、タンザニア、ナイジェリア、バングラデシュなどでODAの農業開発事業に従事。企業を退職後、主に東南アジア各地の地域づくりの現場を調査研究し、日本政府の国際協力・ODA政策策定に関わる。

**第3回** 11月11日(日) 13:30~17:30  
**「主流秩序」の囚われ ~自身への視点を見つめなおす~**  
 講師:伊田広行さん  
 大学でジェンダー論等を担当するかたわら、各地でデートDV(ストーカー)防止教育、DV加害者教育プログラム(NOVO 大阪)運営、自殺相談、労働相談、貧困相談、男性相談などを行っている。立命館大学、愛知淑徳大学非常勤講師

**第4回** 2019年1月19日(土) 13:00~17:00  
**参加の回路をつむぐ ~おまかせ社会を超えて~**  
 講師:伊沢令子さん(特活)NIED・国際理解教育センター 代表理事  
 大学卒業後、企業翻訳業をした後、1994年に国際理解教育と出会う。ERIC国際理解教育センターでの研修を経て、1998年に名古屋でNIED・国際理解教育センターを設立。自治体、国際関係団体、大学・学校、NGO/NPOなどの依頼により年間100回以上の参加型ワークショップを実施。

※会場は入学式後にお伝えします(名古屋市内を予定)。

## 実践編 マネジメント能力を高める(全5回)

NGO活動を創造していくプロセスを体験することで、NGOマネジメントの基礎を学びます。グループに分かれ、社会課題について、「自分たちが持ち寄ってできること」「地域社会に必要とされていること」を模索しながら、自主企画を実施します。グループごとに自由に集まる機会を何度か設け、Nたま修了生の応援を得ながら進めます。

**第1回** 9月1日(土) 10:00~17:00  
**企画づくりとは? ~シミュレーションしてみよう~**  
 講師:織田元樹さん(特活)ボラみみより情報局 代表理事  
 岡崎勝さん 小学校教員  
 進行役:鉄井宣人さん 名古屋NGOセンター国際理解・開発教育委員

**第2回** 9月15日(土) 10:00~16:00  
**自主企画のグループ分け**  
 進行役:鉄井宣人さん 名古屋NGOセンター国際理解・開発教育委員

**第3回** 10月14日(日) 10:00~12:00  
**自主企画の話し合い**  
 グループに分かれて自主企画について話し合います。

**第4回** 10月27日(土) 10:00~17:00  
**想いをカタチに ~活動のブラッシュアップ~**  
 講師:石井伸弘さん かえる農園 代表  
 電力をカエル計画 代表

**第5回** 12月9日(日) 10:00~17:00  
**実施する活動は賛同を得られるか?**  
 講師:織田元樹さん(特活)ボラみみより情報局 代表理事  
 ※会場は入学式後にお伝えします。

●自主企画づくりのアドバイザー

左:六鹿直樹さん Nたま9期修了生  
 右:二角智美さん Nたま8期修了生

## フィールドワーク 現場の生の声に耳を傾ける

**第1回 「参加型」コミュニティ開発を高山で学ぶ**  
 9月22日(土)~24日(月・祝) 2泊3日

岐阜県高山市 ※現地集合・現地解散  
 協力団体:認定NPO法人 まちづくりスポット  
 どのような社会をどのように創るのか。「開発」という課題は、海外だけではなく、私たちの課題でもあります。「地域の課題は世界の課題」と言えます。まちづくりスポットが行う様々な活動を通して、参加型コミュニティ開発の基礎を学びます。



地元の方にお話を聞く

**第2回 海外協力におけるNGOの役割とは/地域とどう向き合うか**  
 11月23日(金・祝)~25日(日) 2泊3日

愛知県日進市 ※現地集合・現地解散  
 協力団体:(公財)アジア保健研修所(AHI)  
 講師:中島隆宏さん(特活)アジア保健研修所 職員  
 日進市で活動するNPO/NGOを訪問し、地域に貢献したいとまちづくりに取り組んでいるみなさんの活動現場を訪れてお話を伺います。また、途上国の具体的な事例をもとに貧困の連鎖をひも解きながら課題を分析し、支援をする側・される側について考えるワークショップを行いながら、NGOが果たす役割について考えます。



講師の話聞いて議論を深める

**第3回 Nたま修了生&NGOの事務所訪問**  
 2019年1月12日(土)13:00~17:30

訪問先:遠山涼子さん(Nたま3期修了生、(特活)ボランティアネイバーズ 事務局スタッフ)  
 石田純哉さん((特活)ル・スリール・ジャポン 理事長)  
 Nたま研修の修了生やNGOの活動現場を訪問します。立ち上げのキッカケ、活動についての思い、Nたま研修中の体験談、NGOに進むきっかけなどを聞き、NGOで活躍するコツを学びます。



修了生からキャリアについて聞く

## 選択セミナー

南北問題、環境、多文化共生など、各課題に取り組むNGOが主催するセミナーを紹介し、そのリストの中から、自分に関心のあるセミナーを選択・受講し、課題の背景や様々な活動について学びます。

※講座には有料のものが含まれていますが、参加費を全額補助します。  
 ※2017年度は72講座でした。過去のリストは名古屋NGOセンターwebサイトよりご覧ください。

【今までのセミナー例】  
 ・国際協力カレッジ2017~国際協力で働くゲスト・団体に出会う1日~[土曜10時~17時]  
 ・ワークショップ「みんなで考える世界と食の未来」[火曜夜19時~21時半]



国際協力カレッジ



ワークショップ「みんなで考える世界と食と未来」

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月
オリエンテーション 基礎講座	7/28 入学式	8/2夜 名古屋NGOセンターとは? 8/4AM 目標づくり			11/11AM 中間ふりかえり			2/3PM ふりかえり 2/9PM 修了式、懇親会
理論編 NGO活動とは何か		8/4PM NGOはなぜあるのか		10/14PM 飢餓を生み出すカラクリ	11/11PM 「主流秩序」の囚われ		1/19PM 参加の回路をつむぐ	
実践編 マネジメント能力を高める			9/1 企画作りとは? 9/15 自主企画のグループ分け	10/14AM 自主企画の話し合い 10/27 活動のブラッシュアップ		12/9 実施する活動は賛同を得られるか?		
フィールドワーク			9/22~24 合宿(高山) 参加型コミュニティ開発		11/23~25 合宿(日進) 海外協力におけるNGOの役割とは		1/12PM Nたま修了生&NGOの事務所訪問	
選択セミナー	セミナーリストの中から、ご自身で選択し参加していただけます							
インターンシップ(オプション)	インターン先の調整	インターンの実践(期間などは応相談)						

# オプション NGOやフェアトレードショップでのインターンシップ オプション 2万円

## 1 (公財)アジア保健研修所(AHI)

【愛知県日進市(黒笹駅より徒歩15分)】  
1980年の設立。アジアの底辺の人々の健康を守るNGOリーダーを育成し卒業生は6,000名を超える。卒業生は住民が健康は権利であるという意識をもち、主体となって地域の保健と開発活動に関わることを支援している。日本では「アジアから学ぶ」をキーワードに教育活動を展開している。

月 火 水 木 金 土 (週1日以上)

・研修生1人につきインターン先は1団体です。申込書類を参考にし、通勤距離などの条件、他の研修生とのバランスを考慮の上、研修生と相談しながらインターン先を決めていきます。  
・期間は2018年8月～2月(7ヶ月間)の中で224時間程度を目安とします。時間や日数などは、研修生と受入団体がお互いに相談の上で決定します。  
＜参考＞  
週1日の場合:1日あたり8時間/7ヶ月間/計28日間/計224時間  
週4日の場合:1日あたり7時間/2ヶ月間/計32日間/計224時間  
週2日の場合:1日あたり7時間/4ヶ月間/計32日間/計224時間  
または1日あたり4時間/7ヶ月間/計56日間/計224時間  
・受入可能な曜日に○をつけてあります。ただし×がついている曜日に、各団体が主催するイベントやセミナーなどがあり、参加を依頼する場合がありますのでご了承ください。

## 2 (公財)名古屋YWCA

【名古屋市中区(栄駅より徒歩2分)】

女性が中心となって活動、運営しているエンパワーするNGO。「平和」と「女性」の視点から、平和、福祉、女性、人権、被災者支援などのさまざまな活動を実施している。また、社会の問題に関心をもち、ピースメーカーを育てる人材育成活動にも力を入れ、社会への「種まき」を実践中。

火 水 木 金 土 (週2日以上)

## 3 認定NPO法人 まちづくりスポット

【岐阜県高山市天満町(高山駅より徒歩15分)】

企業と地域のNPOが協働し地域の課題を解決する活動を活性化していくハブステーションとなることを目指して2012年から活動をスタート。がんばっている人とヒト・コト・モノを結びついで、地域の原動力を活かす。具体的には、交流スペースの運営、NPOの運営支援、まちづくり推進などの事業を実施している。

月 水 木 金 土 日 (週1日以上)  
※遠方からの参加の場合は宿泊先を紹介し(別途宿泊費が必要)です。

## 4 認定NPO法人 ホープ・インターナショナル開発機構

【名古屋市中区(伏見駅より徒歩7分)】

安全な水の確保は貧困からの脱却に想像以上の力を発揮する。全ては安全な水の確保から始めると考え、ホープは水供給、教育支援、コミュニティ開発等、現地の文化・伝統と共存できる技術や手法を提供し、主にアジアやアフリカで自立につながる支援活動を行っている。

月 火 水 木 金 (週1日以上)  
※翻訳を担当していただく場合は、相談の上、自宅で作業することもできます。

## 5 (特活)チェルノブイリ救援-中部

【名古屋市中区(鶴舞駅より徒歩7分)】

チェルノブイリ原発事故の被災者救援を1990年に開始し、汚染地域の子どもの消防士、事故処理作業員、障害者らへ医療保健支援などを行う。現在は、福島第一原発事故の被災地・南相馬市で放射能測定センターを開設し、食品測定や汚染マップ作り、菜の花を使った農業復興の支援にも取り組む。

月 水 金 (週2日以上)

## 6 (一財)日本国際飢餓対策機構

【名古屋市中区(鶴舞駅より徒歩5分、上前津駅より徒歩6分)】

「私から始める、世界が変わる」を標語に、アジア、アフリカ、中南米の開発途上にある国々で、現地にあるパートナーを尊重し、成長しあう協力関係を築きながら、人々のところからだの飢餓に役立っている。飢餓問題を知ってもらうための国内での啓発活動にも力を入れている。

月 火 水 木 金 土 (週1日以上)

## 7 (特活)泉京・垂井(せんとたるい)

【岐阜県不破郡垂井町(垂井駅より徒歩20分)】

「幸福度の高いまち・垂井」を目指して、垂井町や揖斐川流域での地域づくりに取り組んでいる。住民主体のまちづくりを推進する人材の育成、政策提言や協働事業、フェアトレードと地産地消品を扱うショップの運営、フェアトレードタウンを推進する活動などを行っている。

火 水 木 金 土 (週1日以上)

## 8 名古屋フェアトレード・タウンにしよう会

【名古屋市中区(高岳駅より徒歩5分)】

風"sは2016年6月より東片端交差点角、老舗正文館書店本店2Fに移転。フェアトレード商品のショップでの販売のほか、バザーの出店も行う。名古屋フェアトレード・タウンにしよう会(通称:なふたうん)の活動を通じて、フェアトレードを広げる活動にも取り組む。

火 水 木 金 土 日 (週1日)

## 9 認定NPO法人 レスキューストックヤード

【名古屋市中区(久屋大通駅より徒歩4分)】

全国の災害支援の仲間や、被災地を応援したい市民と共に、地震や水害等によって被災された方々への支援を行う。1995年の阪神・淡路大震災に始まり、2018年3月時点で、40ヶ所を越える被災地域での経験を活かし、住民主体の復興の支援に取り組む。

月 火 水 木 金 (週1日以上)

## 10 認定NPO法人 名古屋NGOセンター

【名古屋市中区(栄駅より徒歩2分)】

貧困・紛争・環境破壊などの地球規模の課題を解決するために、市民が主体となり取り組む活動を支援している。加盟NGO(2018年3月現在で47団体)とともに市民への情報発信、政府への政策提言、NGOの人材育成などを行っている。様々な人々が頻りに集う場所である。

火 水 木 金 土 (週2日以上)

## 2017年度修了生の声 (15期Nたま研修の参加者)

昨年度の参加者(15期生)は10名。NGOに興味がある、NGOに就職・転職したい、NGOを立ち上げたい、という希望を持つ方々でした。研修中は学業や仕事との両立を見事にこなしてくれました。

**近藤愛里さん** Nたま参加当時:大学4年生  
Nたまの半年間で、素敵な仲間に出会えたと同時に、同じ想いを持つ人たちの結束力の強さを実感しました。Nたまは、NGONPOについて学ぶだけでなく、自分がこれから何をしたいかどう生きるのかを考える機会が散りばめられていました。

**山田哲平さん** Nたま参加当時:社会人3年目  
世界を良くしたいという想いと何をすれば良いかわからない、自信が無いというギャップで悩んでいましたが、一人の想いが世界を変える可能性があることに気づかせて頂ける研修でした。

**久田夏未さん** Nたま参加当時:社会人3年目  
フィールドワークや自主企画を通じて、社会の問題や課題を肌で感じる事ができ、視野が広がりました。今後、自分がどんな風に社会問題と向き合っていくのかを考える良いきっかけになりました。

**高田信英さん** Nたま参加当時:社会人20年目  
私たちが今生きている世界はネットよりも、複雑につながり広くて近く、希望があることをこの半年で学びました。自分が誰とどんなカタチの未来をつくるかを考え、行動していくその一歩を踏み出しました。

## 修了生は以下の団体に羽ばたきました

認定NPO法人レスキューストックヤード / (特活)にしん市民環境ネット / 全国市民オンブズマン連絡会議 / 名古屋市民活動推進センター / 認定NPO法人ブリッジエーシアジャパン / (特活)チェルノブイリ救援-中部 / 国際青年環境NGO A SEED JAPAN / 認定NPO法人アイキャン / (一社)APバンク / コミュニティ・ユース・バンク momo / (特活)エコデザイン市民社会フォーラム / 環境省中部環境パートナーシップオフィス / ピースポート / (特活)わっぱの会 / 日本バングラデシュ友好協力会 / (公財)アジア保健研修所 / (特活)名古屋NGOセンター / (公財)名古屋YWCA / ハイチの会 / 学校法人 アジア学院 / 近所の外国人とアミーゴになろうの会 / キャンヘルプタイランド / (特活)泉京・垂井 / (特活)地域国際活動研究センター / 認定NPO法人ホープ・インターナショナル開発機構 / (特活)百果劇場 / 日進市民グループゆるやかネットワーク / (公財)難民事業本部関西支部 / ミコノの会 / 多文化共生サークルsmile / なごや自由学校 / アフリジャパン / 西三河国際理解教育情報センター / オヴァ・ママの会 / (特活)外国人医療センター / (特活)起業支援ネット / 認定NPO法人ムラのミライ / 認定NPO法人セカンドハンド / (有)フェアトレードィング / (特活)NIED・国際理解教育センター / (特活)ボランティアネイバース / (一財)日本国際飢餓対策機構 / ルンアルン(晩)プロジェクト / (特活)ブラジル友の会 / バングラデシュの人々を支える会 / (特活)イカオアコ / 認定NPO法人難民を助ける会 / (特活)AMDA社会開発機構 / (特活)暮らし応援ネットワーク / (特活)アーシャ=アジアの農民と歩む会 / バングラデシュ教育支援の会(BESS) / NGO・世界の子どもたちを貧困から守る会 / (特活)市民活動支援機構ぼらんぼ / ニカラグアの会 / (特活)グッドネーバース・ジャパン / (特活)ささま共生会 / (特活)地域福祉サポートちた / (特活)エム・トゥ・エム / (特活)ACF JAPAN(アジア子ども基金) / (公財)名古屋国際センター / (公財)三重県国際交流財団 / (特活)ミレニアム・プロミス・ジャパン / 認定NPO法人 国際協力NGOセンター / 名古屋市民活動支援センター / 認定NPO法人 ジャパンハート / CAPCO(大垣外国人コミュニティサポートセンター) / フェアトレードショップ風"s / (公財)あいちコミュニティ財団 / (特活)市民フォーラム21-NPOセンター / (一社)草の根ささえあいプロジェクト「居宅介護事業所でこぼこ」 / (特活)ボラみみより情報局 / (公財)愛知県国際交流協会 / マイライフ刈谷 / (特活)こどもNPO / エンカル・ペネロープ / 認定NPO法人シャブニール=市民による海外協力の会 / (特活)市民協働ネットワーク長岡 / フェアトレードショップびーす / (特活)ピースデポ (順不同)



# 修了生の活躍

1期生から15期生まで計214人のうち、のべ121人が  
NGO/NPOスタッフ(有給/無給問わず)として羽ばたきました!



いとう なみ  
**伊藤 奈美さん**

7期生  
(2009年度)

(特活)人と動物の共生センター  
事務局スタッフ

何気なく手に取ったNたまチラシ。思い立って申し込みしたのが9年前。世界のこと、社会のこと、自分のこと…たくさんのことを学ぶことができました。そしてなにより、大切な仲間と出会うことができました!「なんだかおもしろそう!」と感じたら即行動!新しい世界が広がります!



かわい りょうた  
**河合 良太さん**

10期生  
(2012年度)

(特活)泉京・垂井 理事/事務局局長  
(特活)地域の未来 志援センター 地域コーディネーター

自分のふんわりとしていた思いが、Nたまを受講して、コミュニティの重要性に気づき「地域づくりがしたい」と明確になりました。現在は岐阜県垂井町で地域と世界のつながりを考えながらまちづくりを行っています。



やまぐち だいすけ  
**山口 大輔さん**

13期生  
(2015年度)

(特活)ピースデポ 研究員

Nたまで出会った数多くの講師、先輩、仲間たちから、実現したいことへの熱い思いを強烈に感じていました。2年がたち、私の実現したいことはなかなか果たされませんが、あきらめる気など全然しないのは、彼らとの出会いがとても大きいと思っています。



あさの ようこ  
**浅野 陽子さん**

6期生  
(2008年度)

(一財)日本国際飢餓対策機構  
国際渉外部ディレクター

ペルーでの出会いから、「こんな不平等で不条理な世界を何とかしたい!」という思いに駆られてNたま研修に参加。インターンシップでお世話になった団体の職員となって8年。世界20ヶ国以上の団体と協力しながら、飢餓と貧困のない世界を目指して「私から始める」取り組みを続けるわたしにとって、Nたまは「原点」!



まつら ふみのり  
**松浦 史典さん**

9期生  
(2011年度)

認定NPO法人 ホープ・インターナショナル開発機構  
開発オフィサー

「考え方が変われば行動にも変化が生まれる。」これがNたまで得た大きな事だと私は思っています。興味があり、このチラシを手に取り読んだ方、迷うこともあろうが、行動に移すかどうかであなたの将来は大きく左右されますよ。



たかはし りかこ  
**高橋 里加子さん**

12期生  
(2014年度)

フェアトレード雑貨&ビーンズショップ  
フェアビーンズ スタッフ / 名古屋NGOセンター会報誌 さんぐりあ 編集委員  
大学の講義に物足りなさを感じ、漠然と人の役に立ちたいと思い受講しました。Nたまの講義内容は社会問題の上流で何が起きているか考えさせられるものばかりで、とても視野がひろがりました。今は自分の行動の先に何が起るかを大切にしています。



こいけ たつや  
**小池 達也さん**

12期生  
(2014年度)

東海若手起業塾実行委員会 事務局局長

地域資源の適正管理や、持続可能な社会づくりを実現したいと思い、Nたまに参加しました。「NGO活動とは何か」では、非営利セクターで働く上でもっとも大切で基礎となるマインドを形作ることができました。「マネジメント能力を高める」では、様々な対話やアクションを通じて、「社会の問題構造」と「自分のやるべきこと」が、実感を持ってクリアに見えるようになりました。



わだ さとみ  
**和田 さとみさん**

13期生  
(2015年度)

岐阜県高校教諭 / JICA青年海外協力隊(環境教育)

Nたまに参加して、世界や自分の足元で何が起っているかが少しずつ見えてきました。現在はスリランカの東部州パットティカリアにて、廃棄物に対する啓発活動(3R)を行なっています。



とよやま りょうこ  
**遠山 涼子さん**

3期生  
(2005年度)

(特活)ボランティアネイバース  
事務局スタッフ

「国際協力」の視野が広がるなかで、自分の軸を築いた時間でした。同じ目線で感じられる仲間ができ、修了後もふらっと相談に立ち寄れる、いつでも帰れる場所ができたことは、活動を続ける上で後押しになっています。



たなか さとえ  
**田中 里枝さん**

5期生  
(2007年度)

CAPCO(大垣外国人コミュニティサポートセンター)  
副代表

漠然とした社会への疑問を抱えてのNたま参加でしたが、国内外の多様なNGOの現場で出会ったすべての方々を通して「自分にできること」を仲間と共に深く考え続けた事柄を、今も日々課題に取り組む上で、自分の軸として大切にしています。



かんだ すみれ  
**神田 すみれさん**

5期生  
(2007年度)

せと・おせっかいプロジェクト 代表

Nたま研修で共に考え、学んだ同期や、研修を通じて出会った人たちは、今も迷った時、悩んだ時に戻ることができる私にとってのホームでもありベースでもあります。すべての人が自分の天分を十分に活かして生きられる社会を目指して、今の自分にできることを取り組んでいます。



ひがし けんこ  
**東 憲吾さん**

14期生  
(2016年度)

会社員 / Media for Society ライター

「社会貢献を仕事に?イイね」という淡い興味から参加しました。結果、表面的な知識ではなく、社会問題の起きる構造や現場のナマの声など深い部分まで知ることができました。現在はこの経験を活かして、社会問題や市民活動の情報サイトで記事を書いています。



Webサイトにて 今年の研修の様子や修了生のその後がご覧いただけます。

Nたま 検索

